

— 2023年6月8日(木)、6月9日(金) 開催 —

本webinarでは、リチウムイオン電池・全固体電池の材料や製品評価に要求される課題、対応するソリューションをご紹介します。

高出力・高容量・長寿命など様々な性能向上を目指しつつ、劣化解析や安全性・不具合評価など様々な課題に対処するためには適切な評価技術が重要であり、弊社の科学技術が皆様の業務、ひいては電池業界に貢献できましたら幸いです。何卒ご参加の程お願い申し上げます。

日時	2023年6月9日(金) 13:00 ~ 15:40	
概要	Day2：ティー・エイ・インスツルメント	
テーマ	バッテリー作製に重要なレオロジー (パウダーからスラリーまで、万能レオロジーを取得しよう！)	
プログラム	13:00 - 13:10 ご挨拶	
	13:10 - 13:40 株式会社スズキ・マテリアル・テクノロジー・アンド・コンサルティング 鈴木 孝典 【題目】リチウムイオン電池の材料評価 ～粉体と液体、その評価方法～ 【概要】世界的に注目のデバイス、リチウムイオン電池のプロセスでは多くの材料を使用する。その材料のあるものは粉体で供給され、あるものは液体として供給される。また、そのプロセス内ではそれらの混合品であるスラリー状態で取り扱われる。それら材料は電池性能以外に何をどのように評価されるか、簡単に解説する。	
	13:40 - 14:10 ティー・エイ・インスツルメント株式会社 アプリケーション課 高野 雅嘉 【題目】回転型レオメーター用新規パウダーアクセサリを用いた電池用炭素材評価事例 【概要】電池用炭素材の粉体としての流動性や凝集力は、それを用いて調整されるスラリーの品質や特性に大きく影響を与え得る。均一で欠陥のない優れたバッテリー電極を作るための、パウダーレオロジー測定の基本原則から、実際に解析した事例まで紹介する。	
	14:10 - 14:30 株式会社写真化学 坂田 徹也 【題目】液体、ゲルそして粉体まで、万物を混ぜる「カクハンター」とその実施例 【概要】液体と固体を混ぜスラリーを作製する混練プロセスは、様々なミキサーが実用化されている。メディアレス&非暴露で、液体から粉体まで様々な物を簡便に確実に混ぜることが可能なミキサーとして当社カクハンターを紹介。また粉体混合の実施事例をご紹介します。	
	14:30 - 15:00 ティー・エイ・インスツルメント株式会社 アプリケーション課 川田 友紀 【題目】レオロジー測定を用いた電極スラリーの特性解析 【概要】電極スラリーのレオロジー特性は、材料やプロセスの良否判断に必要な指標の一つである。高濃度の固形粒子、高分子量バインダー、凝集性微粒子成分の複雑な寄与により難解になりがちなレオロジーデータについて、分析事例を紹介しながら紐解いていく。	
	15:00 - 15:30 株式会社ダイネンマテリアル 奥井 一 【題目】電池性能に直結する材料開発を支える分析と実例 【概要】リチウムイオン電池の製造プロセスでは、レオロジーやトライポロジー、熱力学など様々な分野の総合力が必要である。レオロジーと熱力学に焦点を当てて、負極材製造に必要な各パラメータと分析装置、測定事例についてご説明し、電池性能への影響を考察する。	
	15:30 - 15:40 TAインスツルメントからのお知らせ	
	お申し込み	Webinarのお申し込みは <a href="#">こちら</a> ※申込期限：2023年6月5日(月) 17:00まで
	Webinar ご参加までの流れ	詳細は <a href="#">こちら</a> をご参照ください *本WebinarはZoomを使って配信予定です。 事前にZoomアプリケーションのインストールが求められます。 PCからであれば、Zoomをインストールせず、ウェブブラウザから参加することも可能です。詳細は <a href="#">こちら</a> をご参照ください。